



城西小だより

岐阜市立城西小学校
学校だより
令和8年3月2日

学校の教育目標

輝き共に伸びる

自ら考え たくましく 思いやり
学ぶ子 やり抜く子 支え合う子

1年の実りに感謝し、新たな春へ

早春のやわらかな光の中、校庭の木々も少しずつ春の訪れを感じさせる頃となりました。いよいよ令和7年度も3月を残すのみとなりました。この1年間、本校の教育活動に対し、保護者の皆様、地域の皆様より温かいご理解とご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

今年度は、「笑顔で元気」に過ごすこと、「授業」を大事にすること、「自分も仲間もみんな大事・いじめはダメ」の3つの柱を大切に生活してきました。また、「一人ひとりみんな違っていい」ことや「自分らしさ」についても繰り返し話をしながら、自他を大切にできる心が育めるように努めてきました。

それぞれ一人ひとりが「実り」にできたことは違いますが、どれも素敵なものばかりです。ご家庭におかれましても、お子様を大いに褒め、認め、次のステップに進めるような励ましをお願いいたします。

各学級・学年においてもたくさんの「実り」ができましたので紹介します。

1年生は、ひらがな・カタカナ・漢字や計算など、たくさんの新しいことを学んだり、みんなで話し合ったりしてきました。また、「ありがとう」「大丈夫？」などの温かい言葉をかけあって、毎日笑顔で頑張る姿が見られました。「できたよ」「わかったよ」の喜びをたくさん実感できました。次の1年生に、「小学校はこんなことができるよ。」と、たくさん教えるものを身につけることができた1年になりました。

2年生は、仲間との関わりを大切にしていました。学習では学び合いを通して、ペアで考えたり、助け合ったりしながら、みんなでやり遂げること、生活では相手のことを気かけながら、誰もが気持ちよく過ごせることを大切にしてきました。仲間や学級への愛着の気持ちから、「学級の歌」も生まれました。自分たちで「やってみる」そんなたくましい姿も見られるようになりました。

3年生は、自分の考えをもち、それを分かりやすく伝えようと工夫する姿が見られました。友達と互いのよさを認め合い、よいところを学び合う中で、協働・協力することの大切さに気づき、みんなで成長することができました。

あゆみ学級では、自分が得意なことを活かして進んで仲間と関わることや、1つ1つの活動に一生懸命取り組んだり、練習を繰り返したりすることで目当てを達成し、やり遂げた後の「達成感」を味わうことができていました。

4年生は、仲間と励まし合いながら、学習や日々の活動に意欲的に挑戦してきました。「10歳を祝う会」では自分を見つめ、夢や希望をもち、そのために努力する目標をもつことができました。「自分も仲間も」大切にできる高学年になるための心構えをもつことができました。

5年生は、1年間「学び合い」を大切にしてきました。全員が「分かった」と言えるように仲間に関わることや、自分に合った学び方を選択して学びを進めてきました。今月に行われる「6年生を送る会」に向けて準備を進め、「学校を支える最高学年」になる心構えをつくっています。

6年生は、児童会スローガン「楽しくて明るい城西小学校」を目指して、委員会をはじめ様々な場面でリーダーとして「姿」で引っ張ってくれました。当たり前のことを当たり前になり切り、仲間を大切にしながら、自分たちで道を切り拓いてきました。卒業まであとわずかですが、「感謝」の気持ちをもち、「中学校への旅立ち」に向けての準備を、みんなで進めています。

3月は「終わりの月」であると同時に「始まりの準備の月」でもあります。一人ひとりがこの1年間の自分の歩みを振り返り、自分の成長を確かめ、自信をもって次の進学・進級してほしいと願っています。

来年度も、「今日も楽しく明日も来なくなる学校」を目指し、子どもたち一人ひとりが輝き共に伸びることができるよう努めてまいります。

